

広報いちかわ制作方針

I 編集にあたっての基本的な方針

- ・市の政策などを分かりやすくかつ見やすく伝える。
- ・**デザイン性の高い、洗練された紙面**にすること。
- ・今まで広報紙を手にとることが少なかった、若い世代（子育て世代）に訴えるようなデザインを目指す。

1 基本的な方向性

- (1) 市の情報が市民に伝わり、市民の意識や行動変容につながる紙面にする。
 - ①よりわかりやすく、市民の関心を喚起するような内容にする。
 - ・写真を多用し、市民にわかりやすい紙面にする。
 - ②より読みやすく、探しやすい紙面にする。
 - ・特集記事を中心に、字を大きく、かつ文字数を減らして、写真やイラストを多く入れ、ユニバーサルデザインフォントなどを取り入れるなど、より読みやすい紙面にする。
- (2) 幅広い世代の市民から共感を得られるような紙面にしつつ、特にこれまで比較的、市への関心が低かった若い世代及び子育て世代などにも手に取って読んでもらえるような紙面にする。
- (3) 使用する色や字体など、障がい者や高齢者にも配慮した紙面作りを行う。
- (4) 市民が一層、市に誇りや愛着が持てるよう、市民参加型のページを設け、市と市民が共に市の魅力を共創・発信する紙面にする
- (5) 市公式 Web サイトや、市公式 SNS、市川市公式 YouTube チャンネル等と一体となった情報発信（メディアミックス）を行う。

2 名称及び紙面構成

- (1) 広報紙の名称（タイトル）

名称から市川市の広報紙であることが分かるように配慮する。
- (2) タイトルのロゴ
現在の「広報いちかわ」のロゴデザインから刷新する。
- (3) 発行回数・内容
発行回数 : 月2回（第1土曜日・第3土曜日）
開 き : 左開き
文字の向き : 横書き
サイズ : タブロイド版（272×406mm）

令和3年7月20日

ページ数 : 1週号 12ページ 4色

3週号 8ページ 2色

情報面、2色面の刷り色は現在のものにとられない。

(4) 文字の種類・大きさ

全面にユニバーデザインフォントを使用し、文字の大きさは各記事の読者層を考慮する。